沖縄県立向陽高等学校創立30周年記念事業

趣 意 書

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動に、深いご理解を賜るとともに、格段のご協力とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

本校は平成6年4月に開校し、令和5年4月に創立30周年を迎えます。その間、教職員と生徒が切磋琢磨し、「太陽に向かって伸びてゆく」という校名の由来のごとく、輝かしい実績を築きあげてまいりました。本校がここまで発展できましたのも、ひとえに県教育委員会をはじめ、PTA、同窓会、後援会、地域の皆様及び旧職員の方々のご尽力とご協力の賜と深く感謝いたしております。

本校は開校以来今日まで「図南雄飛」の校訓のもと、大きな志を抱き、図南鵬翼の勢いで世界に雄飛、発展していく人材を輩出するべく、様々な教育活動を展開して参りました。平成31年にSSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定校となってからは、さらに教育活動を充実させ、大学や企業・研究施設と連携し、県南部の豊かな自然や遺跡等の地域素材をいかした研究や探究活動等を行いながら、国際的な視野を持って科学的研究を担える人材の育成に努めております。そのような教育活動が実を結び、これまでに巣立っていった、5,900名以上の卒業生の多くが県内外をはじめ、国外の各界各層において幅広く活躍いたしております。

社会の多様化に伴って、働き方や生き方が多様化している今日において、学校教育の果たす役割はますます重要なものとなっております。こうした観点から、今回、創立30周年という意義ある歴史の節目に当たり、本校の発展、同窓会の一層の結束、後輩の人材育成、地域との連携強化を目的に同窓会、PTA、学校当局が互いに協力して、本校の活性化のための記念事業を実施する運びとなりました。

つきましては、本校の一層の充実発展を期するために記念事業の趣旨にご賛同いただき、 目下出費多端の折、誠に恐縮に存じますが絶大なるご協力を賜りますようお願い申し上げま す。

沖縄県立向陽高等学校創立30周年記念事業期成会

会長 大田 茂秋 (現PTA会長)

副会長 與儀 眞幸 (後援会会長)

副会長 安村 孝 (同窓会会長・5期卒)

副会長 安座間 実 (PTA 副会長)

副会長 浦崎 和歌子 (PTA 副会長)

副会長 諸見謝さゆり (PTA 副会長)

副会長 城間 盛徹 (PTA 副会長)

顧 問 宮城 竜幸 (本校学校長)

公 印 省 略